

2022年6月27日

受益者の皆さまへ

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

弊社ファンドにおける運用委託先変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

下記の対象ファンドについて、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部を委託しているアリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツGI）の米国法人であるアリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC（以下、アリアンツGI米国法人）の運用チームが、2022年7月25日をもってヴォヤ・インベストメント・マネジмент・カンパニー・エルエルシー*（以下、ヴォヤIM）に移管されます。

この度、弊社はアリアンツGI米国法人の運用チームおよびヴォヤIMとミーティングを実施し、移管後の運用体制等についてヒアリングを行いましたので、以下の通りご報告いたします。

なお、本お知らせに関しまして、受益者の皆さまのお手続きは不要です。

敬具

記

1. 対象ファンド

グローバルA I ファンド
グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり）
グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）
グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり予想分配金提示型）

2. 運用チーム移管の経緯について

弊社が、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部を委託しているアリアンツGI米国法人は、米国の証券取引委員会（SEC）および司法省による調査を受けておりましたが、2022年5月17日、すでに解散済みの運用チーム（当該運用チームは、マザーファンドの運用チームとは関係ありません。）による不正行為に関し、米国法での有罪を認め、同社は今後10年間、米国の公募投信を運用することができなくなりました。

本件を踏まえ、アリアンツGI米国法人の運用チームとその運用資産は、ヴォヤIMに移管されることが暫定合意され、マザーファンドの運用指図に関する権限の委託先も、アリアンツGI米国法人からヴォヤIMに変更する方針で進めて参りました。

* 40年以上の運用実績を持ち、2022年3月末時点で約2,540億米ドル（約31兆円）の運用資産残高を持つ米国の運用会社。
※運用資産残高は2022年3月末時点の為替レート（1米ドル=121.56円）で換算。
（出所）ヴォヤIM、Bloomberg

3. 運用チーム移管後の運用体制、運用プロセス等について

この度、弊社はアリアンツGI米国法人の運用チームおよびヴォヤIMとミーティングを実施し、移管後の運用体制等についてヒアリングを行いました。今回のヒアリングを通じて、弊社は運用チームがヴォヤIMに移管された後も、運用チーム体制、運用方針、運用プロセスに重大な変更はなく、運用の継続性は十分に保たれることを確認いたしました。

4. 受益者の皆さまのお手続きについて

今回の運用委託先の変更は、アリアンツGI米国法人の運用チームとその運用資産がヴォヤIMへ移管されることに伴うものであり、マザーファンドの運用の基本方針、運用体制等につきましては、実質的な変更はございません。本お知らせに関しまして、受益者の皆さまのお手続きは不要です。

受益者の皆さまにおかれましては、何卒ご理解くださいますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

<本件に関するお問い合わせ>

三井住友DSアセットマネジメント コールセンター **0120-88-2976**

[受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

<お客さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ>

お取引先の販売会社にお問い合わせください。